

燃料電池自動車出発式及び水素ステーション開所式の実施について

1 趣 旨

徳島県では、「水素エネルギー」の活用による地球温暖化対策の推進を図るため、平成27年度を「水素元年」と位置づけ、水素社会実現の第一歩となる水素ステーションや燃料電池自動車の普及促進に取り組んで参りました。

この度、これまで整備を進めてきました中四国初となる県庁舎の「自然エネルギー由来・水素ステーション」と、四国初となる事業者の「移動式水素ステーション」が近く完成を迎えるとともに、県公用車への「燃料電池自動車」の率先導入が実現する運びとなりました。

このため、3月9日に公用車となる燃料電池自動車の「出発式」を、同22日に2つの水素ステーションの「開所式」を開催し、本県における「水素社会の到来」を県民の皆様実感いただくこととしております。

2 式典の概要

(1) 燃料電池自動車 出発式

- ① 日 時 平成28年3月9日（水） 10時から10時30分まで
- ② 場 所 徳島県庁 正面玄関前（雨天時は玄関ホール）
- ③ 出席者 知事、県議会、国 関係者、
徳島県水素グリッド導入連絡協議会 関係者 ほか
- ④ 実施内容 燃料電池自動車の除幕式、ゴールデンキー手交、関係者による試乗

(2) 水素ステーション 開所式

- ① 日 時 平成28年3月22日（火） 11時から11時30分まで
- ② 場 所 徳島県庁 正面玄関前（雨天時は玄関ホール）
- ③ 出席者 知事、県議会、国 関係者、
徳島県水素グリッド導入連絡協議会 関係者、地元自治会 ほか
- ④ 実施内容 テープカット、阿波木偶「三番叟まわし」、
水素ステーション電源投入、水素充填デモンストレーション
- ⑤ 関係行事 富田小学校児童の参加による「水素教室」の開催、
燃料電池フォークリフト、V2Lの展示及び実演（11時30分から）